

静岡県大井川広域水道用水供給事業 令和6年度決算の概要

令和6年度の水道用水供給事業は、静岡県大井川広域水道企業団水道用水供給条例に基づき、構成団体7市に 38,452,122m³を用水供給しました。

建設改良事業は、耐震工事 3件、更新工事 2件、その他工事 4件の計9件 680,774,000 円を執行しました。

経営状況のうち、収益的収支(税抜)は、収入が 4,067,673,140 円、支出が 3,804,587,894 円で、263,085,246 円の純利益となりました。資本的収支(税込)は、収入が 828,380,246 円、支出が 1,797,487,659 円で、差引 969,107,413 円の収支不足額は損益勘定留保資金等で補てんをしました。

1 業務の状況

① 受水団体別年間有収水量

(単位: m³、%)

受水団体	令和6年度				令和5年度 実績 C	増減量 (B-C)	増減率 (B/C)
	計画 A	実績 B	増減量 (B-A)	増減率 (B/A)			
島田市	2,514,321	2,526,495	12,174	0.5	2,494,186	32,309	1.3
焼津市	2,700,567	2,684,418	△16,149	△0.6	2,689,628	△5,210	△0.2
掛川市	14,778,860	15,325,047	546,187	3.7	15,044,913	280,134	1.8
藤枝市	4,904,478	4,882,520	△21,958	△0.4	4,907,009	△24,489	△0.5
御前崎市	4,035,330	4,031,304	△4,026	△0.1	4,040,627	△9,323	△0.2
菊川市	6,597,790	6,618,077	20,287	0.3	6,620,619	△2,542	△0.1
牧之原市	2,390,157	2,384,261	△5,896	△0.2	2,394,682	△10,421	△0.4
計	37,921,503	38,452,122	530,619	1.4	38,191,664	260,458	0.7

② 建設改良工事

(単位:円)

件 名 及 び 内 容	金 額
相賀浄水場中央情報処理設備更新工事 (令和 4～6 年度債務 R4:0、R5:569,600,000、R6:338,769,000)	338,769,000
相賀浄水場脱水機棟ほか耐震補強工事 (令和 4～6 年度債務 R4:0、R5:4,000,000、R6:85,430,000)	85,430,000
相賀浄水場可とう管補強工事 (R5:76,260,000、<R5→R6 繰越:33,751,000 >)	33,751,000
右岸牧之原調整池ほか非常用発電装置設置工事 (令和 5～6 年度債務 R5:0、R6:32,450,000)	32,450,000
相賀浄水場可とう管補強工事	81,125,000
左岸送水管藤枝線布設替工事	29,249,000
右岸送水管新菌ヶ谷線布設工事 (令和 6～8 年度債務 R6:200,000,000<R6→R7 繰越 120,000,000> R7:200,000,000、R8:90,600,000)	80,000,000
川口取水工共有施設予備取水工設備修繕工事 (令和 6～9 年度債務 R6:0、R7:295,548,000、R8:461,758,000、 R9:85,294,000)	0
相賀浄水場電気設備更新工事 (令和 6～9 年度債務 R6:0、R7:276,930,000、R8:523,935,000、 R9:34,035,000)	0
計 (9 件)	680,774,000

2 経営の状況

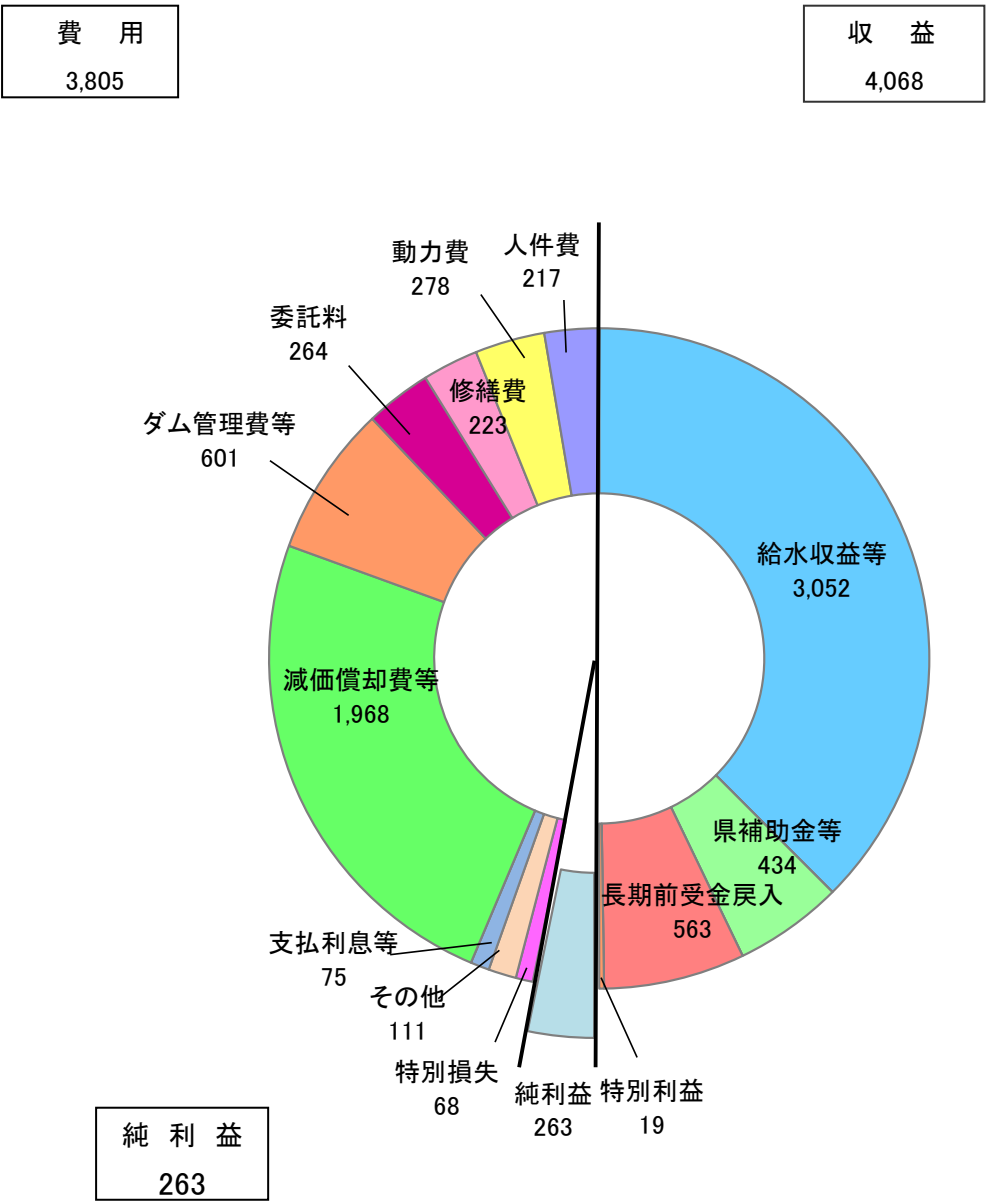
①収益的収支

(単位:円)

区 分	収益的収入	収益的支出	純利益
決算額(税込)	4,372,894,859	4,035,414,830	337,480,029
[]は前年度値	[4,339,999,365]	[3,805,048,088]	[534,951,277]
決算額(税抜)	4,067,673,140	3,804,587,894	263,085,246
[]は前年度値	[4,034,575,503]	[3,633,292,802]	[401,282,701]

収益的収支(税抜)の概要

単位：百万円



②資本的収支(税込)

(単位:円)

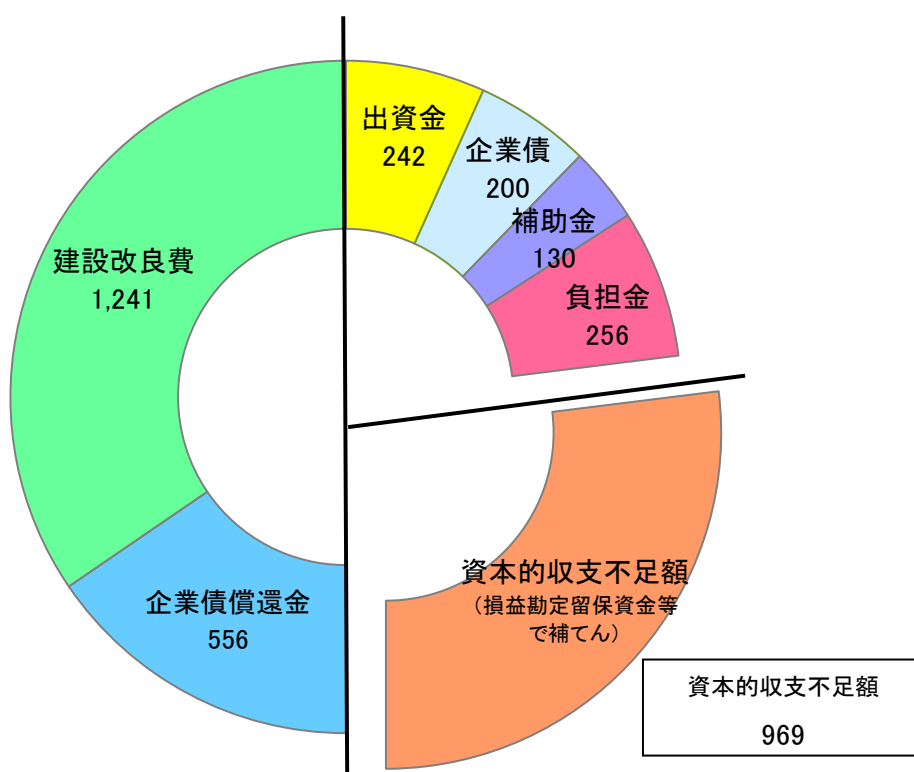
区 分	資本的収入	資本的支出	資本的収支不足額
決 算 額	828,380,246	1,797,487,659	969,107,413
[]は前年度値	[334,026,386]	[2,195,388,402]	[1,861,362,016]

資本的収支(税込)の概要

単位：百万円

支 出
1,797

収 入
828



3 貸借対照表

貸借対照表は、企業の財政状況を示し、資産・負債・資本の状態を表にしたものです。

左側の借方には資産の状況（土地や建物、機械等の固定資産や、現金などの流動資産）を示し、右側の貸方には左側の資産がどのようにして得られたのか（負債や資本）を示します。

貸 借 対 照 表(令和7年3月 31 日)

(単位:円)

借 方			貸 方		
資産の部	固 定 資 産	90,721,970,745	負債の部	固 定 負 債	3,199,180,869
	(1) 有 形 固 定 資 産	34,924,066,130		(1) 企 業 債	3,034,901,590
	うち 土地	(3,500,896,966)		(2) 引 当 金	164,279,279
	うち 構築物	(26,136,104,072)		流 動 負 債	1,144,296,468
	うち 機械及び装置	(3,136,718,799)		(1) 未 払 金	634,323,236
	(2) 無 形 固 定 資 産	55,780,206,489		(2) 企 業 債	482,036,562
	うち ダム使用权	(12,550,387,275)		(3) そ の 他 流 動 負 債 等	27,936,670
	うち 水利権	(16,850,198)		繰 延 収 益	33,048,331,870
	うち 建設仮勘定	(43,212,686,616)		負 債 合 計	37,391,809,207
	(3) 投 資	17,698,126		資 本 金	59,501,751,688
	流 動 資 産	7,625,450,948		(1) 出 資 金	41,948,182,467
	(1) 現 金 預 金	6,756,967,952		(2) 組 入 資 本 金	17,553,569,221
	(2) 未 収 金	841,879,220		剰 余 金	1,453,860,798
	(3) 貯 蔵 品	26,603,776		(1) 資 本 剰 余 金	789,492,851
				(2) 利 益 剰 余 金	664,367,947
資 産 合 計			資 本 合 計		
98,347,421,693			60,955,612,486		
			負 債 ・ 資 本 合 計		
			98,347,421,693		

<主な科目の説明>

土地・・・浄水場やポンプ場等の水道施設用地

構築物・・・取水工、浄水場やポンプ場等施設及び送水管等

ダム使用权・・・長島ダムに水道水を貯留できる権利

建設仮勘定・・・建設中等の理由により未だ使用していない資産

未収金・・・会計年度内に代金が回収されなかった金銭債権

企業債・・・建設等のために借入れた国等からの借入金残高

引当金・・・退職給付引当金、修繕引当金

未払金・・・会計年度内に代金の支払いが完了しなかった金銭債務

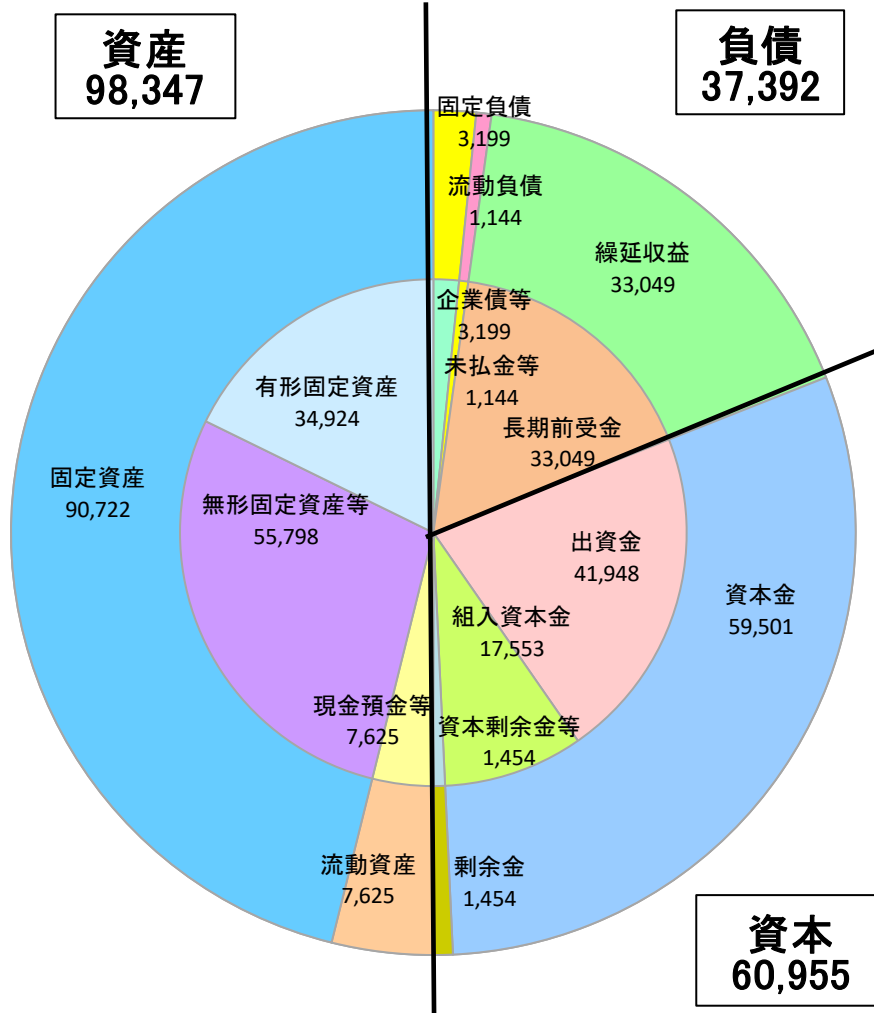
資本金・・・県や市からの出資金等

資本剰余金・・・国や市からの補助金等

利益剰余金・・・前年度等の利益額であり、資本的収支の補てん財源等に使用されるもの

貸借対照表の概要(令和7年3月31日)

(単位:百万円)



地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成 19 年法律第 94 号）第 22 条第 1 項の規定により、令和 6 年度決算に基づく資金不足比率について、監査委員の審査意見を付けて令和 7 年 10 月 20 日に開催した議会へ報告しました。その内容については次のとおりです。

令和 6 年度 資金不足比率

会計名	資金不足比率
静岡県大井川広域水道企業団 水道用水供給事業会計	－（資金不足比率なし）

<計算式>

$$\begin{aligned} & \text{資金の不足額} \quad \quad \quad \div \quad \quad \text{事業の規模} \quad \quad \times \quad 100 \\ & \triangle 6,963,191,042 \text{ 円} \quad \div \quad 3,051,964,769 \text{ 円} \quad \times \quad 100 = \triangle 228.15\% \\ & \Rightarrow \text{「} \quad \quad \quad \text{－} \quad \quad \text{（資金不足なし）」} \end{aligned}$$

資金不足比率とは、資金の不足額が事業の規模に対して、どの程度の割合になるかを示す比率で、地方公営企業の経営状況を示す指標です。

静岡県大井川広域水道企業団水道用水供給事業会計では、上表のとおり資金の不足額はありません。

資金不足比率が経営健全化基準値（20％）以上になった場合には、経営健全化計画を定めなければなりません。